



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月4日

上場会社名 あすか製薬ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 4886 URL <https://www.aska-pharma-hd.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）山口 惣大
問合せ先責任者 （役職名）グループ経営企画部長 （氏名）市川 学 TEL 03-5484-8366
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	17,384	△1.5	711	△51.4	817	△48.7	533	△57.5
2026年3月期第1四半期	17,641	7.9	1,464	△16.7	1,594	△12.1	1,255	△1.4

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 1,413百万円（90.7％） 2026年3月期第1四半期 741百万円（△62.3％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	18.78	—
2026年3月期第1四半期	44.27	—

（注）前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2026年3月期第1四半期に係る各種数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	109,905	77,296	64.4
2026年3月期	112,379	76,819	62.6

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 70,768百万円 2026年3月期 70,360百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	27.00	—	33.00	60.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		32.00	—	33.00	65.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	73,000	2.6	6,200	6.3	6,100	7.7	4,800	△11.5	169.11

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	28,763,199株	2026年3月期	28,763,199株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	367,085株	2026年3月期	367,085株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	28,396,114株	2026年3月期1Q	28,363,633株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 研究開発活動に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(企業結合等に関する注記)	9
3. 補足情報	10
(1) 事業会社の主力品の売上高	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間においては、国内経済は雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、物価上昇の継続や米国の通商政策の動向、中東情勢等の地政学リスクにより、依然として不透明な状況が続いております。当社グループの中核を占める医療用医薬品事業においては、継続的な薬価改定に加え、製造コスト上昇等により、厳しい事業環境が継続しております。このような事業環境のもと、売上高は前年同期から257百万円の減収となる17,384百万円（前年同期比1.5%減）となりました。利益面においては、売上高原価率の悪化に加え、研究開発費の増加があったこと等により、営業利益は711百万円（同51.4%減）、経常利益は817百万円（同48.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益については533百万円（同57.5%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間における当社経営成績は以下のとおりであります。

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	17,641	17,384	△257	△1.5
営業利益	1,464	711	△753	△51.4
経常利益	1,594	817	△776	△48.7
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,255	533	△722	△57.5

セグメント業績は次のとおりであります。

① 医薬品事業

内科、産婦人科、泌尿器科の3分野に注力している医薬品事業は、毎年の薬価改定の影響もあり、対前年度で微減となりました。製品別にみると、産婦人科領域においては、子宮筋腫・子宮内膜症治療剤「レルミナ」が2,776百万円（前年同期比0.3%増）と前年度と同水準で推移しましたが、月経困難症治療剤「ドロエチ」が1,946百万円（同3.8%減）となりました。一方、内科領域の主力品である甲状腺ホルモン製剤「チラーゼン」が薬価のプラス改定の影響もあり2,257百万円（同6.2%増）と着実に伸長したほか、難吸収性リファマイシン系抗菌薬「リフキシマ」も1,982百万円（同4.2%増）と堅調に推移しました。泌尿器科領域ではLH-RH誘導体マイクロカプセル型徐放性製剤「リュープロレリン」が1,064百万円（同10.5%増）となりました。

以上の結果、売上高は14,484百万円（同0.2%減）となりましたが、原材料価格等の上昇による売上原価の増加や臨床試験の進捗に伴う研究開発費の増加等によりセグメント利益は1,132百万円（同33.3%減）となりました。

② アニマルヘルス事業

動物用医薬品、飼料添加物等の製品を販売しているアニマルヘルス事業では、畜産用薬品や飼料添加物を中心に売上高は1,952百万円（前年同期比6.1%増）となりましたが、円安や地政学リスクの影響による飼料添加物の仕入価格の上昇等によりセグメント利益は44百万円（同65.4%減）となりました。

③ 海外事業

ベトナム製薬企業であるHa Tay Pharmaceutical Joint Stock Companyにおいて、主力製品の中東からの原薬調達難等もあり、売上高は908百万円（同25.9%減）、セグメント損失は35百万円（前年同期は58百万円の利益）と減収減益となりました。

④ その他事業

臨床検査、医療機器等の事業を展開しているその他事業については、売上高は38百万円（同33.4%減）、セグメント損失は8百万円（前年同期は2百万円の損失）となりました。

※主力品の売上高については3. 補足情報に記載しておりますので、ご参照ください。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,474百万円減少し、109,905百万円となりました。これは主に、現金及び預金、流動資産その他等が減少したためであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,951百万円減少し、32,608百万円となりました。これは主に、流動負債のその他、その他の引当金等が減少したためであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ477百万円増加し、77,296百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

自己資本比率は前連結会計年度末から1.8ポイント上昇し64.4%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、2026年5月11日に公表いたしました「2026年3月期 決算短信」の通期連結業績予想からの変更はありません。

(4) 研究開発活動に関する説明

当第1四半期連結累計期間における研究開発費総額は、2,582百万円であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,126	7,108
売掛金	16,022	16,588
商品及び製品	14,743	15,068
仕掛品	416	727
原材料及び貯蔵品	14,022	13,366
その他	6,159	4,544
貸倒引当金	△67	△50
流動資産合計	61,424	57,353
固定資産		
有形固定資産	19,244	19,022
無形固定資産		
のれん	2,354	2,339
その他	6,514	6,278
無形固定資産合計	8,869	8,618
投資その他の資産		
投資有価証券	17,299	20,136
繰延税金資産	2,085	1,515
その他	3,474	3,276
貸倒引当金	△17	△17
投資その他の資産合計	22,841	24,910
固定資産合計	50,955	52,551
資産合計	112,379	109,905
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,288	4,751
電子記録債務	2,270	2,222
短期借入金	3,269	4,163
その他の引当金	1,317	503
その他	10,145	8,200
流動負債合計	22,291	19,841
固定負債		
長期借入金	8,165	7,672
退職給付に係る負債	23	23
その他	5,080	5,071
固定負債合計	13,268	12,767
負債合計	35,559	32,608
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,197	1,197
資本剰余金	31	—
利益剰余金	63,352	62,978
自己株式	△658	△658
株主資本合計	63,923	63,517
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,646	6,449
為替換算調整勘定	△292	△249
退職給付に係る調整累計額	1,083	1,050
その他の包括利益累計額合計	6,437	7,250
非支配株主持分	6,459	6,528
純資産合計	76,819	77,296
負債純資産合計	112,379	109,905

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	17,641	17,384
売上原価	9,012	9,295
売上総利益	8,629	8,088
販売費及び一般管理費	7,164	7,377
営業利益	1,464	711
営業外収益		
受取利息	63	14
受取配当金	164	180
その他	47	100
営業外収益合計	274	295
営業外費用		
支払利息	51	93
持分法による投資損失	4	63
その他	89	32
営業外費用合計	145	189
経常利益	1,594	817
特別利益		
固定資産売却益	96	—
特別利益合計	96	—
税金等調整前四半期純利益	1,690	817
法人税、住民税及び事業税	570	83
法人税等調整額	△209	201
法人税等合計	361	285
四半期純利益	1,329	532
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	73	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,255	533

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	1,329	532
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	97	804
為替換算調整勘定	△670	140
退職給付に係る調整額	△16	△32
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△30
その他の包括利益合計	△588	880
四半期包括利益	741	1,413
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	990	1,346
非支配株主に係る四半期包括利益	△249	67

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	617百万円	697百万円

(注) (企業結合等に関する注記)に記載のとおり、前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結会計期間の減価償却費については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額を記載しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日至2025年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医薬品事業	アニマル ヘルス事業	海外事業				
売上高							
外部顧客への売上高	14,515	1,841	1,226	58	17,641	—	17,641
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	17	17	△17	—
計	14,515	1,841	1,226	76	17,659	△17	17,641
セグメント利益又は 損失 (△)	1,698	128	58	△2	1,883	△418	1,464

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、臨床検査および医療機器等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△418百万円は、各事業セグメントに配分していない全社費用であり、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 (企業結合等に関する注記)に記載のとおり、前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結会計期間のセグメント情報については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額を記載しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2026年4月1日至2026年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医薬品事業	アニマル ヘルス事業	海外事業				
売上高							
外部顧客への売上高	14,484	1,952	908	38	17,384	—	17,384
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	16	16	△16	—
計	14,484	1,952	908	54	17,400	△16	17,384
セグメント利益又は 損失 (△)	1,132	44	△35	△8	1,132	△420	711

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、臨床検査および医療機器等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△420百万円は、各事業セグメントに配分していない全社費用であり、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(企業結合等に関する注記)

企業結合に係る暫定的な会計処理の確定

2024年12月31日に行われたHa Tay Pharmaceutical Joint Stock Companyとの企業結合について、前々連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、前第3四半期連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、前第1四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

この結果、前第1四半期連結会計期間の四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書は、販売費及び一般管理費が14百万円増加したことにより、営業利益が14百万円減少し、営業外収益のその他が7百万円減少し、営業外費用のその他が4百万円増加したことにより、経常利益および税金等調整前四半期純利益が25百万円それぞれ減少し、法人税等調整額が10百万円減少したことにより、四半期純利益が15百万円減少し、非支配株主に帰属する四半期純利益が25百万円減少したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益が10百万円増加しております。

3. 補足情報

(1) 事業会社の主力品の売上高

主 力 品 の 売 上 高
(2 0 2 7 年 3 月 期 第 1 四 半 期 実 績)

あすか製薬株式会社

(単位：百万円)

品 目 名	前 期 2026年3月期		当 期 2027年3月期		対前年同四半期 増減率 (%)
	第1四半期 実績	年間実績	第1四半期 実績	年間見込	
子宮筋腫・子宮内膜症治療剤 レルミナ	2,768	11,173	2,776	11,340	0.3
甲状腺ホルモン製剤 チラーゼン	2,125	8,775	2,257	9,082	6.2
難吸収性リファマイシン系抗菌薬 リフキンマ	1,902	7,883	1,982	8,023	4.2
月経困難症治療剤 ドロエチ	2,022	8,312	1,946	7,678	△ 3.8
高血圧症治療剤 カンデサルタン※	2,074	7,884	1,814	7,213	△ 12.5
LH-RH誘導体 マイクロカプセル型徐放性製剤 リュープロレリン	962	3,880	1,064	5,596	10.5
月経困難症治療剤 フリウエル	747	2,973	636	2,586	△ 14.8
黄体ホルモン製剤 ルテウム	538	2,270	553	2,197	2.9
抗甲状腺剤 メルカゾール	406	1,654	434	1,745	6.7
経口避妊剤 スリンダ	74	392	241	1,019	224.9

※ カンデサルタン配合剤を含む

あすかアニマルヘルス株式会社

(単位：百万円)

事 業 分 野 名	前 期 2026年3月期		当 期 2027年3月期		対前年同四半期 増減率 (%)
	第1四半期 実績	年間実績	第1四半期 実績	年間見込	
飼料添加物、混合飼料、飼料原料	1,143	4,513	1,307	4,469	14.4
動物用医薬品	674	2,640	636	2,827	△ 5.7